

第一回先輩家庭懇親会を開催

天一国4年天歴3月23日(陽暦4月29日)、東京・渋谷の松涛本部礼拝堂で「第一回先輩家庭懇親会」が行われ、43双、777双、1800双を代表して74人が参加しました。

開会に先立って、熊本地震の被災者のために全体で黙とうを捧げました。平井利明総務局長の司会で、天一国国歌の斉唱と家庭盟誓の唱和に続き、佐野邦夫特別巡回師が代表報告祈禱をしました。開会の挨拶に立った李成萬本部長は、「先輩家庭は真のご父母様に直接侍った証人です。後孫のために使徒行伝ならぬ『子女行伝』(自叙伝)を残して下さるようお願いいたします」と敬意を表しました。

徳野英治会長は祝辞の中で、韓鶴子総裁が熊本地震の被害に遭われた教会員のことを心配されながらも「どんなことがあっても天を恨んではいけない」と激励されたこと、また先輩家庭にお会いすると必ず年齢を聞かれ「よく生きて、よく死になさい」と語られるエピソードなどを紹介しました。続いて、4月22日の「天地人真の父母様御聖婚56周年記念式」に参加した末永喜久子さん、八木武志さん、倉本京子さん、梅本勝子さんが証しをしました。

古田元男さんの音頭で乾杯、会食の時間が持たれ、入澤希誉さんの美しい歌と東京カープのファイナミックなダンスが披露され、会場を盛りあげました。広報局からは、最近のマスコミやネットメディアで家庭連合がどのように報じられているか報告がありました。留学生の父母総会のために来日されたばかりの文妍娥・世界平和女性連合会長を迎えて特別講話がありました。文会長は前日の夜、韓総裁から先輩家庭のために「御聖婚記念式で下賜された4つの聖物の意味と祝祷の内容を心に刻むように」というメッセージをいただいたことや、前進し続ける韓総裁の力の源として「最も難しい時には、お父様との最もうれしかったことを思い出して越えていくんですよ」と語っておられることを証しされました。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. **お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。**
2. **神氏族メシヤ勝利と救国救世の基盤造成の為の40日特別伝道路程**
真の父母様の御聖誕日と基元節3周年の勝利圏を相続して、天一国4年の第二次40日特別精誠期間として、神氏族メシヤ勝利と救国救世基盤造成のために、「우리는 하나다(ウリヌンハナダ)」の精神で、さらに全食口が真の父母様とひとつとなって、邁進して参りましょう！
第3次:4月10日(日)～5月19日(木)までの40日
①対象者43家庭のリストアップによる神氏族メシヤ伝道の推進
②2世および青年祝福対象者1名、既成・独身祝福対象者2家庭の伝道(年間)
③天一国經典訓読の生活
④家庭集会及び地域集会・地域貢献活動の活性化
⑤世界貢献使命完遂
3. **伝道三日路程**
5月17日(火)～5月19日(木)
4. **ハートフルセミナー**
日時:5月19日(木)10:30～
場所:プラザウエスト
5. **第34回 全日本聖和祝祭**
日時:5月22日(日)
場所:尾瀬霊園
6. **早朝祈禱会**
日時:5月24日(火)5:00～6:00
場所:大宮家庭教会
※浦和家庭教会の担当日です。
7. **第6回 彩の国ブライダル**
日時:5月29日(日)10:00～15:00
場所:ラフレさいたま 5F桃の間II

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう！



宗教法人 **世界平和統一家庭連合**
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

(旧 世界基督教統一神霊協会)

教区長：鄭日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com
HP: http://ucurawa.net/



日曜礼拝式次第



説教者：鄭 日權教区長
司会者：
伴奏者：

開	会		
黙	禱	全体
※聖	歌 聖歌 4番	全体
※敬	拝	全体
※家庭盟誓	 (韓国語)	全体
※年頭標語		全体
全体祈禱		全体
聖	歌	聖歌隊
み言訓読		全体
説	教	すべては家庭から始まった	
聖歌と献金	 聖歌 25番	全体
感謝祈禱		
お知らせ		司会者
※祝	禱	執礼者
※全体祈禱		全体
閉	会		

※起立して進行します

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

子供は両親に従いなさい。神様は、親が子供を監督する権威を認めておられるのです。従うのは正しいことです。
「あなたの父と母とを敬え。」これは、神様の「十戒」では筆頭のもので、一つの約束がついています。
つまり、「父母を敬うなら、あなたは幸せになり、長生きする」とあるのです。
両親にもひとこと言っておきます。子供を、いつもがみがみしかりつけ、小言を並べ立てて、反抗心を起こさせたり、恨みをいだかせたりしてはいけません。かえって、主がお認めになる愛のこもった訓練と、助言や忠告を与えて育てなさい。

～ 「新約聖書」エペソ人への手紙 ～



統一運動

清平で「牧会者研修会」を開催

韓国の清心国際青少年修練院で5月5～7日にかけて「2016年度日本牧会者研修会」が開催され、日本全国の牧会者ら約370人が参加しました。

5日夕の開講式で、はじめに徳野英治会長は、「天一国時代、家庭連合時代における牧会者としての姿勢・役割・責任が大きなテーマです。恵み多い三日間にしてほしい」と述べました。続いて宋龍天総会長が講話を行い、「ここに集まった皆さんは、神様の願いである家庭連合時代の文化を、私たちの家庭や教会に定着させ、創造的発展の主体にならなければなりません」と訴えました。6日からは、「実質的教会成長と二世圏の復興に向けて」をテーマに、各局の局長らが方針を発表。その後、小グループに分かれて、「伝道・家庭・復興・青年」の成長と発展に向けた討議が行われました。

6日の午後には、韓鶴子総裁が訪問され、み言を語られました。韓総裁は、6000年の神様の蕩滅復帰歴史について語られたうえで、「世界には73億人います。私たちが早く未来の天一国、地上天国はこういうものというモデルを創るべきです」と呼び掛け、参加者を激励しました。

7日午後には閉講式が行われ、李海玉サモニムが講話の中で「愛あふれる教会づくりのためには、まず牧会者が幸せでなければならない」と指摘。会長、総会長の総括の話を受けて、参加者全員が新たな決意で出発しました。

2016年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2016年 活動指針

1. 理想家庭と心情共同体形成
2. 神氏族メシヤ活動強化
3. 二世圏活性化
4. 社会貢献と救国救世基盤造成